

しなののうた

相撲取めざして四股を日課とし重ねてきたる威風堂堂



杉田小百合

しなののうた

ぼんやりと酷暑の日々を虚ろなり御嶽海より背中押さるる

杉田小百合



しなののうた

御嶽海の結ぶ口元きりりとしその様ありや政界の闇



杉田小百合

しなののうた

初優勝なりて結びの一番は大相撲なる健闘に湧く

杉田小百合



しなののうた

信州の雷電に継ぐ大関と期待膨るる御嶽海なり



杉田小百合